

本事業は、経済産業省及び国土交通省の連携による国庫補助事業です。

令和2年度

貨物輸送事業者と荷主の連携等による 運輸部門省エネルギー化推進事業費補助金



トラック輸送における省エネ化推進事業

車両動態管理システム
予約受付システム等
配車計画システム

を活用したトラック事業者と荷主等との連携による輸送効率化の実証

【事業概要】

トラック事業者が単独で行う省エネ化の取組には限界があるため、トラック事業者と荷主等が連携して物流全体の効率化を図り、省エネ化を推進していく必要があります。本事業では、車両動態管理システム、予約受付システム等および配車計画システムの導入に対する補助を実施し、当該システムを活用したトラック事業者と荷主等との連携による輸送の効率化の実証を行います。

補助対象となるポイント

【補助対象】

※赤字箇所は本年度補助事業より拡充

- ① トラック事業者への車両動態管理システムの導入・活用
 - ・新たな補助対象：スマホ等を活用した車両動態管理サービスのみの導入（サービス単独型）
- ② 荷主等への予約受付システム等の導入・活用
 - ・予約受付システム等：予約受付システム、ASNシステム、受注情報事前確認システム、パレット等管理システム、パレタイズシステムが対象
- ③ トラック事業者、荷主等への配車計画システムの導入・活用
 - ・新たな補助対象：効率的な配送ルートを自動作成するシステムの導入
- ④ 上記①～③の導入関連経費やソフトウェア・システム利用費も補助対象
 - ・新たな補助対象：システム導入時にかかる初期費用や月額・年額利用費等の諸経費

【実施内容】

トラック事業者と荷主等が連携して輸送の効率化策(省エネ化)を実施

【実施成果】

省エネルギー効果 1%以上の達成が必要

- ・報告データの簡易化：昨年度の日別から10日計運行データの報告とする等の簡素化実施

スケジュール等

【受付期間】

1次公募：令和2年7月27日(月)～8月7日(金)

2次公募：令和2年8月17日(月)～8月28日(金)

3次公募：令和2年9月7日(月)～9月18日(金)

【事業完了期限】

令和3年1月12日(火)まで

【予算額】

約39億円^{※1} (1次公募：約25億円、2次公募：約10億円、3次公募：約4億円)

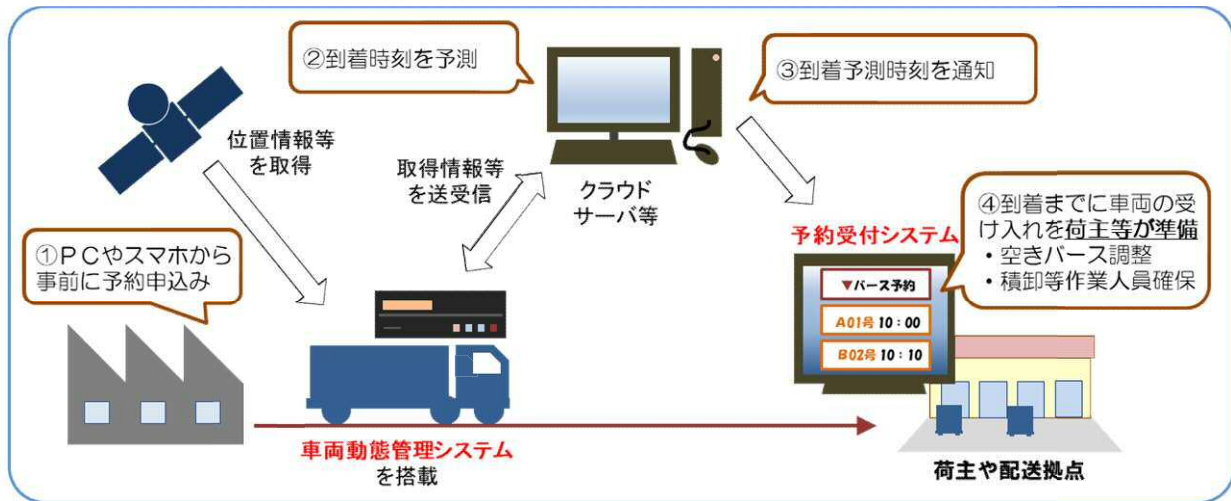
※1・・・車両動態管理システム、予約受付システム等及び配車計画システムの総額。但し、車両動態管理システムのうちGPS車載器導入型の予算枠は1億円程度、予約受付システム等の予算枠は5億円程度、配車計画システムの予算枠は1億円程度。

事業の流れ



荷主連携策のイメージ（例）

- 「到着予測時刻の通知による事前の車両受け入れ準備の提案」の実施例



上記①～④の連携実現により

荷待ち時間減少 ⇒ アイドリング待機時間減少 ⇒ 省エネに効果！

補助対象及び補助率

システム	補助率
車両動態管理システム (トラック事業者向け)	クラウド型 1 / 2 以内 メモリーカード型 1 / 3 以内
予約受付システム等 (荷主等向け)	1 / 2 以内×2
配車計画システム (トラック事業者・荷主等向け)	1 / 2 以内×2

※2・・・予約受付システム等、配車計画システムは交付額に上限の設定あり

※ 詳細については、補助事業ホームページ (<https://www.pacific-hojo.jp/>) に掲載の公募要領をご確認ください。

【お問い合わせ先】

パシフィックコンサルタンツ株式会社 陸上輸送省エネ推進事業事務局

メールアドレス: dotai_hojokin@02.pacific-hojo.jp 電話: 03-5280-9501

平日9時～17時 (12時～13時は除く)

休業日: 土日祝・年末年始